



平成18年10月19日

各 位

会 社 名	日本電産株式会社
代表者名	代表取締役社長 永守 重信
取 引 所	東証一部・大証一部(6594) NYSE (NJ)
問合せ先	広報宣伝部長 田村 徳雄
TEL	(075) 935-6150

### 当社子会社の中間業績予想の修正に関するお知らせ

(日本電産コパル株式会社)

当社子会社である日本電産コパル株式会社は、平成18年4月25日の決算発表時に公表した平成19年3月期(平成18年4月1日～平成19年3月31日)の中間業績予想を別紙のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

平成 18 年 10 月 19 日

各 位

会社名 日本電産コパル株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 井澤 茂  
 (コード番号 7756 東証第1部)  
 問合せ先 常務取締役管理部門統括 米田 敬智  
 TEL 03-3965-1111 (大代表)

当社の親会社 日本電産株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 永守 重信  
 (コード番号 6594 東証・大証第1部)

### 中間業績予想の修正に関するお知らせ

平成 18 年 4 月 25 日の決算発表時に公表した平成 19 年 3 月期（平成 18 年 4 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日）の中間業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 平成 19 年 3 月期連結業績予想数値の修正（平成 18 年 4 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日）

##### (1) 中間連結業績予想の修正（平成 18 年 4 月 1 日～平成 18 年 9 月 30 日）

(単位：百万円、%)

	売上高	経常利益	中間純利益
前回発表予想 (A) (平成 18 年 4 月 25 日発表)	34,000	2,400	1,300
今回修正予想 (B)	40,000	2,750	1,800
増減額 (B-A)	6,000	350	500
増減率 (%)	17.6	14.6	38.5
(ご参考) 前中間期実績(平成 17 年 9 月)	29,081	2,502	1,031

##### (2) 修正理由（連結）

当中間期につきましては、売上は、デジタルカメラ市場が国内外にわたり予想を上回るペースで拡大しましたことから、当社におきましても一眼レフを含むカメラ用シャッターや同レンズユニットが大幅に増加し、金額、出荷数とも過去最高となりました。また、同市場向け金属外装も同様に続伸しました。他の事業部門についても、新製品の投入等による多機能複合モーターおよび好調な半導体設備投資関連で実装機等がそれぞれ売上増となりました。

また、利益につきましては、一部レンズユニットの歩留り改善が長引きましたものの、上記売上増効果等により、相応に増加しました。

これにより、連結の売上高、経常利益、中間純利益が前回予想を上回る見込みとなりましたので、中間業績予想を上方修正いたします。

なお、通期業績予想につきましては現在策定中であり、10月27日の「中間決算短信」の連結業績予想にて発表いたします。

2. 平成19年3月期単独業績予想数値の修正（平成18年4月1日～平成19年3月31日）

(1) 中間単独業績予想の修正（平成18年4月1日～平成18年9月30日）

（単位：百万円、％）

	売上高	経常利益	中間純利益
前回発表予想（A） （平成18年4月25日発表）	29,000	700	400
今回修正予想（B）	34,800	1,750	1,050
増減額（B－A）	5,800	1,050	650
増減率（％）	20.0	150.0	162.5
（ご参考） 前中間期実績（平成17年9月）	25,611	1,789	707

(2) 修正理由（単独）

当中間期につきましては、売上は、デジタルカメラ市場が国内外にわたり予想を上回るペースで拡大しましたことから、当社におきましても一眼レフを含むカメラ用シャッターや同レンズユニットが大幅に増加し、金額、出荷数とも過去最高となりました。また、同市場向け金属外装も同様に続伸しました。他の事業部門についても、新製品の投入等による多機能複合モーターおよび好調な半導体設備投資関連で実装機等がそれぞれ売上増となりました。

これにより、単独の売上高、経常利益、中間純利益が前回予想を大幅に上回る見込みとなりましたので、中間業績予想を上方修正いたします。

なお、通期業績予想につきましては現在策定中であり、10月27日の「個別中間財務諸表の概要」の業績予想にて発表いたします。

以上